

「品川区新型インフルエンザ等対策行動計画」素案に寄せられたご意見と区の考え方

No	ご意見（要約）	区の考え方
計画全般について		
1	準備期の取組状況について、どの程度進捗があったかを、具体的に毎年、区民に説明してはどうか。	計画の取組状況を定期的に公表することは重要であると認識しております。今後、取組状況や進捗について、ホームページ等を活用し、分かりやすい情報提供に努めてまいります。
第1部：基本的な考え方		
2	感染拡大時における患者数の目標水準について、具体的に記載してはどうか。	新型インフルエンザ等対策においては、ピーク時の患者数をできる限り少なくし、あわせて医療提供体制の強化を図ることで、重症者数や死亡者数の低減を図ることを目的としています。 本計画でも、こうした考え方に基づき、患者数はこれらの対策の結果として変動する指標として位置付けております。
第2部：各対策項目の考え方及び取組		
3	「偏見・差別等に関する啓発」がきちんと書かれている点が良いと思う。感染症流行時には、外国にルーツを持つ方などに対する偏見や差別が生じやすいため、これを防ぐ取組が重要である。また、SNS 等における誤情報への対応も必要である。	感染症流行時には、不確かな情報や不安によって偏見や誤解が生じるおそれがあることから、その防止は重要な課題であると認識しております。 区としては、準備期からの普及啓発に加え、有事においても正確な情報収集および発信に努めるとともに、差別や偏見を助長しないよう、関係部署が連携しながら丁寧に対応してまいります。
4	高齢者のワクチン接種費用について、負担軽減（無償化等）を検討してほしい。	新型インフルエンザ等発生時におけるワクチン接種の対象や方法、費用負担の取扱いについては、予防接種法に基づき、国が一体的に決定する事項となります。実際には、過去の事例と同様に公費負担となる場合もあるため、まずは国の制度設計を踏まえ対応いたします。

5	感染拡大時には保健所の対応が間に合わない可能性があり、どのように対応するかを記載してはどうか。	感染拡大時における保健所業務の逼迫については重要な課題と捉えており、本計画では準備期および初動期からの必要人員確保や庁内体制の構築、業務の効率化（DXの推進等）について記載を充実させています。今後も、適切に対応できる体制の整備に努めてまいります。
その他 ご意見		
6	接種率向上や子育て世帯の負担軽減の観点から、インフルエンザ予防接種費用の助成拡充を検討してほしい。	インフルエンザ予防接種に関するご意見として、承りました。本計画は主に新型インフルエンザ等への対応を対象とするものですが、いただいたご意見につきましては、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
7	学校現場では出席停止期間中にもその運用が徹底されない実情があり、感染拡大防止の観点から、各家庭への周知や対応の強化を求める。	学校等における出席停止の適切な運用は感染拡大防止の観点から重要であると認識しております。教育委員会等と連携し、出席停止の趣旨や必要性について、保護者への丁寧な説明を心掛け、より幅広い理解と協力が得られるよう取り組んでまいります。